

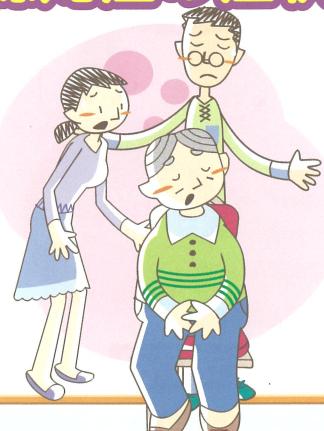
「どさ、いぐなやつす?」ひと声運動 ひと声かけて人助け!

認知症の方が、自分の家に、“無事に帰る”ことができるよう、気がかりな方を見かけたら、ちょっとしたひと声をかけるご協力をお願いします。



寒河江市イメージキャラクター
チェリン

認知症の症状である徘徊は、命の危険を伴っています!



- 道に迷うなど自分がどこにいるか分からずにいる認知症の方は、普段答えられることも答えられず、自ら道をたずねたり、助けを求めることが困難になります。
- 声をかけてもらえないで、どこまでも歩き、その範囲は何キロも離れた市外まで行ってしまうことも少なくありません。
- 昼夜関係なく、また雨や雪であってもかまわずに歩いてしまいます。

こんな方を見かけたら…、ちょっと“ひと声”かける勇気を!

- 地域では見かけない高齢者が、ウロウロ、キヨロキヨロ、ソワソワと不自然に歩いている。
- バイパスなどをひたすら歩いている。
- 散歩、ウォーキングとは思えない様子で歩いている。
- 道路の縁石などに、長い時間座り込んでいる。
- 季節や気温に合わない服装で歩いている。 等々



認知症の方は、自らSOSを求めることができずになります。
「こんにちは」「どさ、いぐなやつす?」「大丈夫だがっす?」などのひと声と、連絡などのご支援をお願いします!

相談窓口

◆寒河江警察署
☎83-0110

◆寒河江市健康増進課
☎0237-85-0875

